

Setouchi Triennale 2022
瀬戸内国際芸術祭2022 /

香川大学参加報告書



2023年2月 瀬戸内国際芸術祭2022 香川大学実行委員会

目次

1. 参加概要	1
2. 作品出展	2
3. 学生派遣実績	6
4. 職員派遣実績	8
5. 報道実績	12
6. 仕事歌の背景画像.....	14

1.参加概要

瀬戸内国際芸術祭 2022 は、春会期が 4 月 14 日(木)～5 月 18 日(水)の 35 日間、夏会期が 8 月 5 日(金)～9 月 4 日(日)の 31 日間、秋会期が 9 月 29 日(木)～11 月 6 日(日)の 39 日間、合計 107 日間実施され、瀬戸内国際芸術祭全体で延べ 723,316 人が訪れました。

本学では、5 月 15 日(日)に、四国村ミュージアムの農村歌舞伎舞台において、作品瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」を出展するとともに、瀬戸内国際芸術祭のボランティア団体である「こえび隊」に参加する学生の募集と、企業・団体ボランティアサポーターとして職員派遣を行いました。全会期を通して、学生は延べ 90 人、職員は延べ 104 人が参加しました。



2. 作品出展

令和4年5月15日(日)に、瀬戸内国際芸術祭 2022 公式イベントとして、四国村ミュージアムの農村歌舞伎舞台において、【瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」】を公演しました。本学教育学部若井教授の芸術監督・演出による、瀬戸内地域に暮らす人たちの生活から生まれた音楽(仕事歌)と、57年前に芸術家・文化人の先人たちが集結して誕生した「きつねがなぜ四国にいないのか?」を裏づけるエピソードを描いた四国初のオペラ作品「二人奥方」を2回公演(1回目15時から、2回目18時から)しました。

第1部の「瀬戸内仕事歌」では、石切り唄保存会、讃岐民謡保存会、桑山会宇多津社中(宇多津民謡同好会)及び現代舞踊研究会「土曜族」の皆様と本学学生も参加して、教育学部古草教授が描いた郷土の仕事作業風景の前で仕事歌と踊りを披露し、屋島に古からの音が響き渡り観客を魅了しました。

第2部の「四国民話オペラ「二人奥方」」では、県内の声楽家がキャストとして舞台上で雅な着物を身にまとい、殿様夫婦を中心とした騒動が演じられました。アンサンブルは教育学部の岡田教授、青山教授、東浦准教授及び本学学生・OB、助演は本学学生、狐たちの合唱は屋島中学校合唱部の生徒が務めました。ユーモラスな物語に客席からは拍手や笑い声上がるなど、大いに盛り上がりました。

また、日が暮れた後、経済学部西成教授とともに学生プロジェクト「TERASU」の学生が讃岐提灯を灯し、流れ坂を彩りました。

のぞみ幼稚園のご協力もあり、1日を通して延べ411名のお客様に観劇いただき、大盛況のうちに終了することができました。

公演日時	来場者数
5月15日(日) 15:00～	208
5月15日(日) 18:00～	203
合計	411

(当日写真)

■第1部 「瀬戸内仕事歌」



■第2部 「四国民話オペラ「二人奥方」」



(頒布チラシ表)



2022年

5月15日(日) 1回目開場 14:00 開演 15:00
 2回目開場 17:15 開演 18:00

四国村 農村歌舞伎舞台

高松市屋島中町 91 ※駐車スペースが限られておりますので、できるだけ公共交通機関でのご来場をお願い致します。

特設サイト / <https://www.kagawa-u.ac.jp/cooperation-community/local/27076/28036/> ▶▶▶

※悪天候の場合は「のぞみ幼稚園(高松市屋島中町30)」に会場を変更いたします。詳細は上記ホームページをご覧ください。

※2回目は、香川大学生プロジェクト「TERASU」による、あかりが球だった讃岐提灯の展示がございます。

料 金 / 一般前売り 2,500円 一般当日 3,000円 ※当日パスポート提示で 2,800円
 小中高生前売・当日ともに 1,500円

チケット取り扱い / 瀬戸内国際芸術祭総合案内所(高松港旅客ターミナルビル1F) Tel. 087-813-2244
 四国村 Tel. 087-843-3111 ・ 香川大学生生活協同組合 Tel. 087-833-5755
 レクザムホール(香川県県民ホール) Tel. 087-823-5023

オンライン販売/デジパス <https://setouchi-artfest-passport.eplus.jp/> ▶▶▶

主催 / 瀬戸内国際芸術祭実行委員会 香川大学

□お問い合わせ / 香川大学地域連携推進課 Tel / 087-832-1370 mail / chiikiscn-6-h@kagawa-u.ac.jp



(頒布チラシ裏)

瀬戸内国際芸術祭2022

香川大学作品「瀬戸内の伝統生活文化・芸術発信プロジェクト」
Kagawa University "Setouchi Traditional Life Culture and Art Project"

瀬戸内仕事歌 & 四国民話オペラ「二人奥方」

The Setouchi Work Songs & Shikoku Folktale Opera "The Two Madams"

第一部 瀬戸内仕事歌

※背景に古草敦史（香川大学）制作の各仕事風景画を映写

瀬戸内地域では、そこに暮らす人たちの生活から生まれた音楽（仕事歌）があります。今や、消えつつあるその音楽（限界芸術）とともに、地域の人たちとその仕事、郷土の風景を現代に甦らせ、現代人として先人たちの郷土への思いを伝える場とします。

芸術監督・演出 若井 健司 映像原画 古草 敦史 舞踊振付 森 ゆかり MC 中越 恵美 助演 香川大学生

- 1・石切り唄
- 2・地つき唄（道化祭の唄）
- 3. 東讃砂糖しめ唄
- 4・仁尾綱引き唄
- 5・伊吹島舟唄
- 6・讃岐麦打ち唄
- 7. 浜曳き唄（宇多津浜）



石切り唄保存会



讃岐民謡保存会



桑山会宇多津社中



現代舞踊研究会「土曜族」

第二部 民話オペラ「二人奥方」

作曲 菅野 浩和 台本 瀬川 拓男

58年前、芸術家・文化人の先人たちが集結し「四国の民謡・民話による新音楽の創造」を目的として四国初のオペラ作品「二人奥方」が誕生しました。「きつねがなぜ四国にいないのか？」を裏づけるエピソードとなる殿様夫婦を描いた痛快な民話オペラ。この作品に新しい解釈、現代人に分かりやすい演出、編曲を行い、学生や地域の芸術家たちと公演することで、瀬戸内地方の魅力の発見・発信に繋がっていきます。



芸術監督・演出
若井 健司
(香川大学)



指揮・編曲
岡田 知也
(香川大学)



コンサートマスター
青山 夕夏
(香川大学)



音楽アドバイザー
東浦亜希子
(香川大学)



奥方 A
國方 里佳



奥方 B
佐治名津子



殿様
三木 伸哉



合唱
高松市立屋島中学校合唱部

助演（黒子・慶元）
香川大学生

アンサンブル
香川大学生・OB・教員

CAST



御殿医
綾 智成



老僧
櫻村 誠



前口上
(屋島二郎理)
中越 恵美

STAFF

- 舞台監督 田和 伸二 (タワ・スタッフコラボレーション)
- 照明 西山 和宏 ((株)ミュウ・ライティング・オフィス)
- 音響・大道具 津村 哲治 (㈱ライブ総合舞台)
- 演出助手 大平 伊織 (四国二期会)
- 舞台スタッフ助手 香川大学教育学部音楽研究室・合唱団 他
- 衣装 原和哉専門学校 他
- メイク・かつら 他 認定NPO法人 農村歌舞伎祇園座保存会 他

協力

公益財団法人四国民家博物館「四国村」、学校法人のぞみ学園のぞみ幼稚園、高松市立屋島中学校合唱部、四国二期会、讃岐民謡保存会、石切り唄保存会、桑山会宇多津社中、現代舞踊研究会「土曜族」、原和哉専門学校、認定NPO法人 農村歌舞伎祇園座保存会、香川県立ミュージアム、瀬戸内海歴史民俗資料館蔵、坂出市塩業資料館、高松市石の民俗資料館、一般財団法人宇多津振興財団「うたづ海ホテル」 他

3. 学生派遣実績

■ ボランティアサポーター「こえび隊」への参加

学生参加状況(延べ人数)

制作・・・	7名
受付・・・	72名
その他・・・	11名
合計・・・	90名

参加内容	参加学生人数			合計
	作品制作	作品受付	他の作業等 (作品メンテナンス、 イベント手伝い等)	
春会期終了まで (3/29～5/18)	4	31	5	40
夏会期終了まで (5/19～9/4)	3	26	3	32
秋会期終了まで (9/5～11/6)	0	15	3	18
合計	7	72	11	90

■ 四国村ミュージアムでの作品出展への参加

学生参加状況(延べ人数)

出演・制作補助・・・	38名
運営補助・・・	19名
合計・・・	57名

作品出展日程		学生参加人数		
		出演・制作補助	運営補助	合計
5/14 (土)	準備日	17	9	26
5/15 (日)	本番	21	10	31
合計		38	19	57

※経済学部学生チャレンジプロジェクト「TERASU」の学生は数に含まない。

■ ボランティアサポーター「こえび隊」への参加方法等について学生に周知しました。

○ 在学生あて(3/29、6/24、7/4、10/7)、新入生あて(4/11)にメール

- ・ ボランティアサポーター「こえび隊」への参加申し込み方法について案内
- ・ 香川大学生の参加人数の把握のため、登録時に以下の対応を指示
申し込みフォームの職業欄に「香川大学生」と入力

メールアドレスの登録は「香川大学 Mail」○○○○○@kagawa-u.ac.jpを入力

- ・ 学生の参加者に対して以下のコロナ感染対策物品を用意していることを案内
「高機能マスク」、「フェイスシールド」、「Tシャツ」

○ 瀬戸内国際芸術祭 2022 のボランティア参加を呼びかけるポスターを作成し、キャンパスごとに掲示により案内(3/29)

- ・ 参加方法、こえび隊への登録方法、申込時に「香川大学生」の入力、コロナ感染 対策物品の案内など、メール通知と同様の内容を掲載

■ ボランティアサポーター「こえび隊」の説明会を実施しました。

○ 7/6 に、瀬戸内こえびネットワーク事務局長の甘利様をお呼びして、オンライン実施

瀬戸内国際芸術祭サポーター
「こえび隊」説明会

日時：7月6日(水) 12時半～ ※1時間程度
説明者：甘利事務局長(こえび隊事務局)

◆名前の表示について **学籍番号 + 名前** (例：○○L○○ 香川太郎)

◆変更方法について

- ① Zoomミーティングに参加 → ② 画面下部にある“参加者”のタブをクリック →
- ③ 自分の名前にカーソルを合わせる → ④ 「詳細」ボタンが現れるのでクリック →
- ⑤ 名前の変更が表示されるのでクリック → ⑥ 名前を上記に従い変更する

4.職員派遣実績

■ボランティアサポーター「こえび隊」への派遣

職員参加状況(延べ人数)

合 計・・・ 104名 (各日約2名)

女木島内の各作品において、受付業務を行いました。

瀬戸内国際芸術祭2022会期		期間	うち、本学の 職員派遣日数	職員派遣人数
春	2022年4月14日(木)～5月18日(水)	35日間	13日	26
夏	2022年8月5日(金)～9月4日(日)	31日間	15日	29
秋	2022年9月29日(木)～11月6日(日)	39日間	25日	49
計		105日間	53日	104

■四国村ミュージアムでの作品出展への派遣

職員参加状況(延べ人数)

教 員・・・ 12名

職 員・・・ 39名

合 計・・・ 51名

作品出展日程		教職員派遣人数		
		教員	職員	合計
5/14(土)	準備日	4	14	18
5/15(日)	本番	8	25	33
合計		12	39	51

※職員は、1日2シフト(「8:30～15:30」及び「14:30～21:30」)の体制で派遣。

【新型コロナウイルス感染予防対策の取組】

現地での活動に際し、新型コロナウイルス感染予防対策として、派遣する職員に高機能マスクとフェイスガードを配布しました。また、「職員派遣検温記録表」により、活動日前後5日間の検温記録をとることを義務付けることで、体調管理の徹底を図りました。



瀬戸内国際芸術祭2022 香川大学職員派遣
検温記録表

所属名: _____

氏名: _____

派遣日: _____ 月 _____ 日 _____

【検温記録】

日付		体温	体調不良等の有無
5日前	月 日	℃	
4日前	月 日	℃	
3日前	月 日	℃	
2日前	月 日	℃	
1日前	月 日	℃	
当日	月 日	℃	
1日後	月 日	℃	
2日後	月 日	℃	
3日後	月 日	℃	
4日後	月 日	℃	
5日後	月 日	℃	

※派遣前日の17時15分までに発熱、体調不良等がある場合は、人事企画課に連絡してください。

※派遣前日の17時15分から当日の集合時間までの間に、発熱、体調不良等で急遽参加できなくなった場合は、**当日の午前7時10分までに、こえび隊事務局の担当者**に連絡した後、当日の午前8時30分以降に、人事企画課に連絡してください。

※派遣日以降 5日以内に発熱、体調不良等がある場合は、人事企画課に連絡してください。

【当日の緊急連絡先】

こえび隊事務局 様
こえび隊事務局 様
午前8時30分以降 人事企画課にも連絡してください。
人事企画課

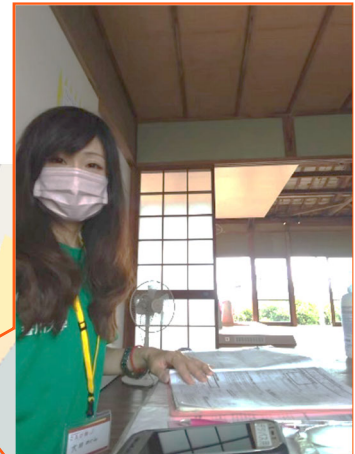
【当日以外の連絡先】

人事企画課

(女木島での作品受付の様子)



mg15-B:レアンドロ・エルリッヒ
不在の存在



Mg27:ニコラ・ダロ
ナビゲーションルーム

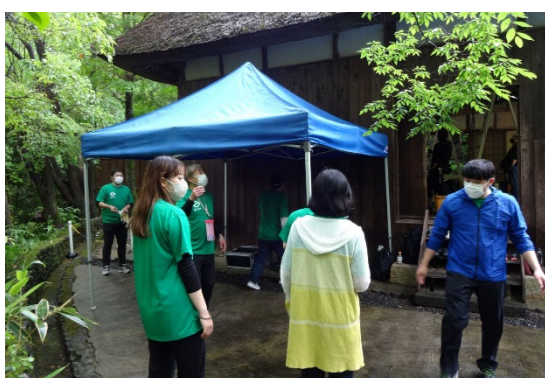


mg14:依田洋一郎
ISLAND THEATRE MEGI
「女木島名画座」

© OpenStreetMap
<https://openstreetmap.org/copyright>



(作品出展への職員派遣)



5.報道実績

■瀬戸内国際芸術祭 2022 香川大学作品

「瀬戸内の伝統生活文化・芸術発信プロジェクト」に関する報道一覧

NO.	内容	掲載日	新聞・WEB	TV	ラジオ
①	瀬戸内国際芸術祭2022開催 高松港周辺の出展作家・プロジェクト紹介	4月14日	四国新聞		
②	瀬戸内国際芸術祭のイベントとして5月に上演される民話オペラの公開練習が行われました。	4月29日		OHK	
③	四国最古のオペラ再演(瀬戸芸2022)二人奥方を5月15日四国村農村歌舞伎舞台上演 (練習風景写真)	5月2日	山陽新聞		
④	瀬戸芸告知	5月9日			FM香川
⑤	四国最古のオペラ復活へ 瀬戸芸参加作品 香川大生ら15日、四国村で上演	5月12日	四国新聞		
⑥	四国最古のオペラ復活へ 瀬戸芸参加作品 香川大生ら15日、四国村で上演	5月12日	COOL KAGAWA		
⑦	瀬戸内国際芸術祭2022【瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」】について	5月13日		NHK	
⑧	瀬戸芸チケット販売について	5月13日	リビング高松		
⑨	瀬戸内国際芸術祭2022【瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」】について	5月16日		OHK	
⑩	「四国最古」オペラに笑顔 高松 香川大が「再演」	5月16日	朝日新聞		
⑪	四国最古のオペラ、香川大が「再演」高松の四国村	5月16日	朝日新聞DIGITAL		
⑫	四国最古のオペラ 瀬戸内×アート	5月16日	NHKWEB		
⑬	瀬戸芸_教育学部若井教授及び北川フラム氏のコメント	5月16日			FM香川
⑭	コロナ禍で初の「瀬戸内国際芸術祭」春会期終了 来場少なく夏に期待【香川】	5月18日		OHK	
⑮	瀬戸芸現地取材	5月21日			NHKラジオ
⑯	瀬戸内国際芸術祭2022【瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」】について	5月24日		NHK(BS1、BS4Kニュース)	
⑰	瀬戸内物語 北川フラム 瀬戸内の仕事歌 個性ある動作や曲に感銘	5月27日	四国新聞		
⑱	瀬戸内国際芸術祭CM	5月23日～5月29日			ケーブルメディア四国
⑲	瀬戸内国際芸術祭	6月20日	文教速報		
⑳	瀬戸内国際芸術祭		文教ニュース		

※②、③、⑥、⑪、⑫、⑰は Web で閲覧可能(2023/2/2時点)

■Web 記事 URL 一覧

②香川大学が参加 瀬戸内国際芸術祭“民話オペラ”

5月15日の上演前に練習公開【香川・高松市】
(2022/4/29 OHK 岡山放送ライブニュース)

<https://www.ohk.co.jp/data/17061/pages/>



③「四国最古のオペラ」15日再演 57年ぶり、香川大生ら意気込む
(2022/5/2 山陽新聞)

https://www.sanyonews.jp/kikaku/news_detail/1257371?rct=kw_setogei&top_key=setogei



⑥四国最古のオペラ復活へ 瀬戸芸参加作品 香川大生ら15日、四国村で上演

(2022/5/12 Cool Kagawa)

<https://www.coolkagawa.jp/news/entry-2355.html>



⑪四国最古のオペラ、香川大が「再演」高松の四国村
(2022/5/16 朝日新聞 DEJITAL)

<https://www.asahi.com/articles/ASQ5H6WRVQ5HPTLCO0H.html>



⑫NHKweb 瀬戸内×アート ホームページ

(2022/5/16 NHKweb 瀬戸内×アート)

<https://www.nhk.or.jp/takamatsu/art/>



⑰瀬戸内の仕事歌 個性ある動作や曲に感銘

(2022/5/27 四国新聞)

https://www.shikoku-np.co.jp/feature/kitagawa_column/136.htm



YouTube

高画質動画はこちらから

瀬戸内仕事歌 Work songs of Setouchi
&
四国民話オペラ「二人奥方」



▲
二人奥方



▲
瀬戸内仕事歌



▲
インタビュー



▲
エンドロール

6. 仕事歌の背景画像

令和4年5月15日(日)に公演した【瀬戸内仕事歌&四国民話オペラ「二人奥方」】において、教育学部古草教授が描いた郷土の仕事作業風景が、仕事歌の背景として掲示されました。

「石切り唄」では、採石をする山の丁場で、石を掘る槌に合わせて歌う様子、「地つき唄」では、ため池工事で地面を固める作業の際に歌う様子、「砂糖しめ唄」では砂糖車を牛が動かし砂糖きびを絞る様子、「仁尾網引き唄」ではしぼり網で鯛を捕らえる時に歌う様子、「伊吹島舟唄」では小さな船で櫓や櫂を操る際に歌う様子、「麦打ち唄」では箆に広げた麦に唐竿を打ち下ろし脱穀をする際に歌う様子、「浜引き唄」では、塩田で砂の表面を馬鍬で引く際に歌う様子を、それぞれ唄を聞きながら当時の風景を想像させるように描き上げていただきました。

「石切り唄」



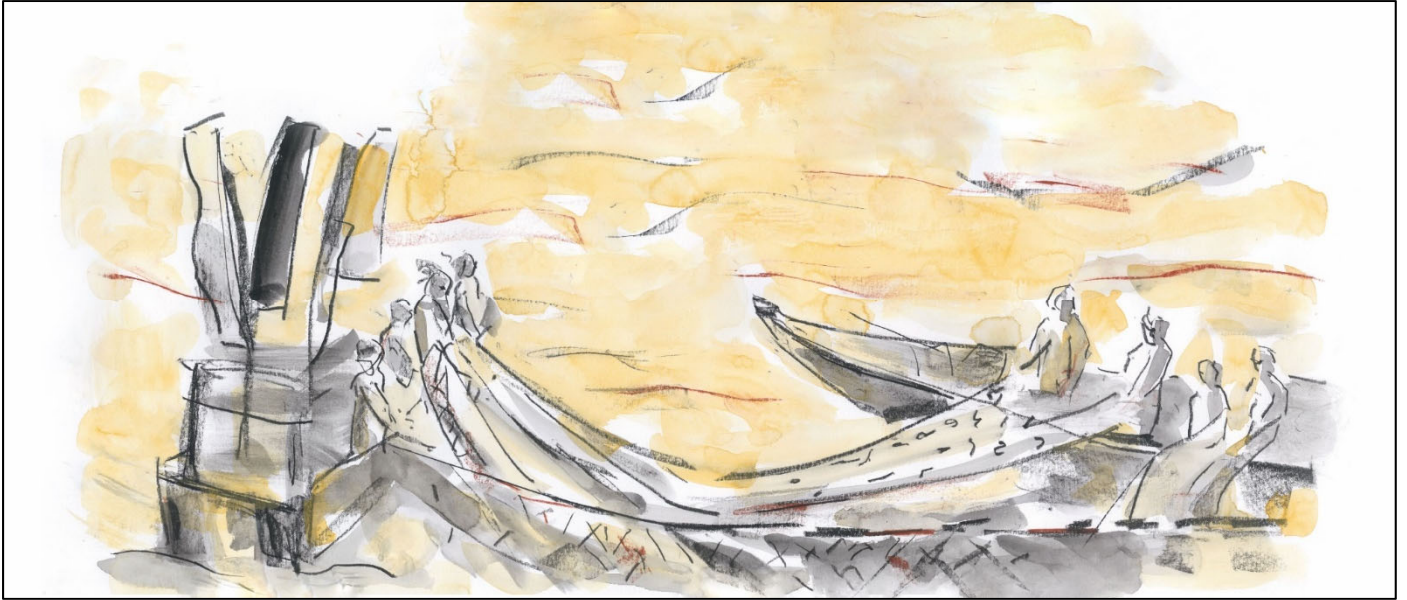
「地つき唄」



「砂糖締め唄」



「仁尾網引き唄」



「伊吹島舟唄」



「麦打ち唄」



「浜引き唄」





香川大学



瀬戸内国際芸術祭
への参加と協力